

メディカルタイムアウトについて

新型コロナウイルス感染症予防と熱中症予防の観点から、中学校の東京都大会で「メディカルタイムアウト」を導入します。選手も、T0 も、この特別ルールをきちんと理解して正しく実施しましょう。

メディカルタイムアウトとは、試合の途中に 30 秒間のタイムアウトをとって、「手指消毒」「汗を拭く」「水分補給」を行うものです。このメディカルタイムアウトは、普通のタイムアウトとは異なるのでコーチが作戦を指示する時間ではありません。しっかりと選手が「手指消毒」「汗を拭く」「水分補給」を行ってください。

【 メディカルタイムアウトのルール 】

- ・すべてのクォーターで、半分の時間（中学校の大会では 4 分）が経過し、ボールがデッドになったら、自動的に 30 秒間のメディカルタイムアウトになります。
- ・メディカルタイムアウトは、どちらのチームのタイムアウトにも数えません。
- ・オーバータイムではメディカルタイムアウトはとりません。

< T0（テーブルオフィシャルズ） >

- ・スコアラーとタイマーが協力して、メディカルタイムアウトの時期が来たらブザーを鳴らして、図の合図をして、審判と選手に伝えてください。
- ・ストップウォッチで 30 秒を計ったら再開のブザーを鳴らしてください。20 秒で予鈴を鳴らす必要はありません。
- ・スコアシートにメディカルタイムアウトを記入する必要はありません。



握りこぶして腕を広げる

< 選手 や チーム >

- ・選手はベンチに戻って（座って OK）、「手指消毒」「汗を拭く」「水分補給」をしてください。
 - ・30 秒のブザーが鳴ったら、速やかに試合が再開できるように協力してください。
- ※コーチは選手に指示を伝えても構わないが、必ず時間内にリスタートできるようにしましょう。
- ・審判も「手指消毒」「汗を拭く」「水分補給」をしているので、審判への質問はしないでください。

< 審判 >

- ・審判も「手指消毒」「汗を拭く」「水分補給」をしてください。
- ・T0 からメディカルタイムアウトを知らされたら、審判も図の合図を行って、選手やチームに伝えてください。

【 Q & A 】

Q : ボールがデッドの状態って何ですか？

A : バイオレーションやファウルで、審判の笛が鳴り、ゲームクロックが止まった状態です。また、ゲームクロックは止まりませんが、シュートが入ったときもボールがデッドの状態です。つまり、普通のタイムアウトがとれるタイミングと同じです。

Q : 普通のタイムアウトの請求とメディカルタイムアウトの時期が重なったら、どうしたらいいですか？

A : メディカルタイムアウトを優先してください。その後、普通のタイムアウトが必要かどうか、請求したチームに確認してください。もし、チームが不要であれば、普通のタイムアウトは取り消しです。

Q : ちょうど「4:00」ぴったりでゲームクロックが止まりました。メディカルタイムアウトはとれますか？

A : とれます。ゲームクロックの表示が「4:00」の状態を含みます。

Q : ゲームクロックが「4:02」でシュートが決まって、スローインする前に「4:00」になりましたが、メディカルタイムアウトはとれますか？

A : とれません。シュートが決まったときに「4:00」を経過していなければ、メディカルタイムアウトはとれません。

Q : メディカルタイムアウト中に交代はできますか？また、メディカルタイムアウト後に、続けて普通のタイムアウトをとることはできますか？

A : 交代できます。続けて普通のタイムアウトもとることができます。

Q : うっかりメディカルタイムアウトをとり忘れてしまいました。どうしたらいいですか？

A : 次のタイミングでメディカルタイムアウトをとってください。でも、そうならないように T0 と審判で協力しましょう。